



障害者の 更生援護に尽力

小森れい子 さん

唐隈の小森れい子さんが11月6日、長年にわたり障害者の更生援護に尽力された功績が認められ、鹿児島県知事から表彰されました。

小森さんは、長島町手をつなぐ育成会会長を20年間、出水地区手をつなぐ育成会連絡協議会の副会長を8年間にわたり務められ、障害者の社会復帰や参加、自立の向上などに努力されました。

表彰状を手にした小森さんは「地道な活動のなかで思いもよらない賞をもらえました。地域の皆さんのおかげ。これからも会員を募り、地域の声を聴いていきたいです」と話しました。



食品衛生の 普及向上に功績

北園 弘美 さん

山門野上の北園弘美さんが食品衛生事業への功績が認められ10月23日、厚生労働大臣から表彰されました。

この表彰は、食品衛生の普及向上、食品衛生行政に対する協力および業界の指導育成などに顕著な功績があったかたに贈られるものです。

北園さんは、約40年にわたり食品衛生指導員を務められ、食品を取り扱う店舗や製造業者の衛生管理を指導してこられました。

表彰状を受け取った北園さんは「長年務めてきて、食中毒が出なかったのが幸いです。これからも食品をきれいに保つ努力をしてほしい」と事業者へ訴えていました。



旭日雙光章の 栄誉に輝く

水元 保 さん

幣串の水元保さんが秋の叙勲で旭日雙光章の栄誉に輝き11月5日、鹿児島県庁で伝達式がありました。

水元さんは旧東町議会議員を6期24年の長きにわたり努められ、平成8年12月から平成15年4月までの間、同議会議長も歴任されました。

地域産業の振興、文化、福祉の向上に尽力し、地方自治の発展のために果たされた功績が認められ、今回の受章となりました。

授賞式後、水元さんは「思いもしない章をもらい、皆さんに感謝しています。まだまだ町が発展できるよう、これからも努力していきたいです」と話していました。